

# 防災情報サービス プラットフォームの プロトタイプ構築

# 防 災 Disaster Resilience Information Service Platform

災害・災害対応現場に必要なデータ・  
情報・知識を統合し、迅速に提供。  
産学官が協働して被害を軽減。

研究開発課題名:府省庁連携防災情報共有システムとその利活用技術の研究開発

## 1 サービス構築

具体的サービスを構築し、  
有効性を検証していく。

### 状況認識 支援サービス

SIP4Dの情報を整理、公開  
情報を収集、状況認識に  
必要な情報を自動的に集約、  
整理し提供するサービス



### マネジメント 支援サービス

建物被害認定を  
効率化するための  
計画の立案アシ  
ストシステム



### 災害対応 チュートリアル

構造化された  
災害対応の知見を  
元に災害対応を  
効率化



### オペレーション 支援サービス

通報や連絡を  
自然言語処理、  
構造化や自動  
地図化



### 分野連携

事故予防やイン  
フラの健全性検  
査等の他分野へ、  
データやプロダ  
クツを提供



## サービス層

## 2 標準化・情報 プロダクツ化

膨大なデータから標準データ  
セットに自動変換、さらに  
ユーザーの扱いやすい  
情報にプロダクツ化



災害情報プロダクツを用いた  
サービスを容易に構築できる  
環境を整備

SIP4Dの情報 変換・統合・  
機能を中心に、ユーザーの  
目的に合わせてわかりやすく  
情報プロダクツ化

データ層の様々なデータを  
災害対応に必要な標準データ  
セットに変換

### 災害対応 SOP\*

\*Standard Operating Procedure  
情報を活用した  
災害対応の標準  
作業手順を整備

## 3 データストア構築

災害対応に必要な  
多様で多量なデータを  
統合・格納する

セキュリティ  
高速アクセス  
統一的インターフェース  
を完備



## データ層

超スマート  
社会の  
Society 5.0  
実現  
に向けて

**Our Mission** SIPや関連機関の災害関連データを統合し、ビッグデータ解析やAI等で災害予測や災害対応に活用。国、自治体、企業や住民へ付加価値の高いサービスを提供できる防災情報サービスプラットフォームの構築を目指す。さらに他分野とも連携し、幅広く共有できるプラットフォームへと成長させることによって、あらゆる人が安全・安心・快適な生活を営める超スマート社会 (Society5.0) の実現に貢献する。

The Advent of Society 5.0 - The Super Smart Society